

街道マップ [東高野街道] 安堂駅～富田林駅

大阪府柏原市～富田林市

あんどう とんだばやし 近鉄大阪線安堂駅(柏原市)～近鉄長野線富田林駅(富田林市)

歩行距離 10km
標準歩行時間 2時間30分
標準所要時間 5時間
(標準所要時間とは観光、休憩を含めた時間)

安堂駅から大和川を橋で渡り、藤井寺市へ。この付近は、古墳や神社などが点在しており、街道から離れてそれらを見て回るのも楽しいです。羽曳野市に入り、竹内街道と交差するところまでは、街道が整備されており、歩きやすくなっています。また、竹内街道に進むと古墳時代・飛鳥時代を感じさせてくれる「あいのみち」があり、羽曳野の歴史や文化と出会えます。



允恭天皇陵(鍋塚古墳)

前方後円墳で、仲津媛皇后陵(仲津山古墳)も同じころに造られ、両古墳はその陪塚として密接な関係にあったといえそうです。かつて「沢田の七ツ塚」と呼ばれた古墳の中でも現在も地上に姿をとどめているのは鍋塚古墳のみであり、道を行き交う車や人は対照的に、そのかたわらでひっそりとその姿を残しています。



応神天皇陵(応神陵古墳)

墳丘長415m、後円部の径256m、前方部の幅330mで、幅60～80mの濠を持つ応神陵古墳。面積では仁徳陵について全国第2位ですが、体積では日本最大といわれています。5世紀初頭のもので、近くの丸山古墳からは「金銅製透彫鞍金具」が出土し、現在、誉田八幡宮に収蔵されています。



誉田八幡宮

欽明天皇の命で応神陵の前に設けられた日本最古といわれる八幡宮です。永承6年(1051年)に現在地に移され、本殿と拝殿は、慶長11年によって再建されたものといわれています。5月8日の夏祭り(藤祭り)には、舞楽が奉納され、9月15日の秋祭りには、国宝の神輿が応神陵に渡御する儀式が行われます。



美具久留御魂神社

丘陵のふもとにある神社です。境内から本殿背後の丘陵に広がる林は市街地のなかの貴重な緑として、「大阪みどりの百選」に選ばれています。



スタート地点までの電車情報

大阪方面から	なんば駅	近鉄奈良線 約6分	鶴橋駅	近鉄大阪線 約31分	安堂駅
大阪方面から	大阪阿倍野駅	近鉄南大阪線・準急 約18分	道明寺駅	近鉄道明寺線 約3分	柏原南口駅
奈良方面から	大和八木駅	近鉄大阪線・急行 約15分	河内国分駅	近鉄大阪線 约2分	安堂駅
和歌山方面から	橋本駅	近畿新幹線・急行 约2分	河内長野駅	近鉄河内長野線 约2分	道明寺駅
				近鉄道明寺線 约2分	柏原南口駅

帰りの電車情報

大阪方面へ	富田林西口駅	近鉄長野線・準急 约30分	大阪阿倍野駅
和歌山方面へ	富田林西口駅	近鉄長野線・準急 约9分	河内長野駅

